

関経連 ABC プラットフォーム

スタートアップ部会 ニュースレター

2021年9月24日(金)

公益社団法人 関西経済連合会 ABCプラットフォーム スタートアップ部会

プロジェクトマネジャー(PM) 阪急阪神不動産株式会社

URL: <https://www.abc-pf.org/category/startup>, E-mail: abcplatform@kankeiren.or.jp

◆はじめに

前回は2021年5月にニュースレターを発行させていただきましたが、それ以降の活動状況を発信させていただきます。コロナウイルスが猛威をふるっている環境でしたが、思いのほか活発に活動できたと考えています。もしご興味のある内容などございましたら、連携を図ればと思います。今後ともよろしくお願いたします。

(PM 阪急阪神不動産、関経連事務局)

2021年4月～2021年9月の実施事項

◆第二回インドネシア-関西 スタートアップ商談会

在大阪インドネシア総領事館-関経連 ABCP 主催

2021年7月15日(金)に開催。前回は昨年11月にデジタル部門に絞って開催し、オンライン商談会では2件のビジネス案件が成立するなど好評を得たため、第二回オンライン商談会を企画・開催した。今回はデジタルにこだわらず、農業・環境関連のスタートアップも入れて企画した。



本イベントの第一部では、インドネシアと日本のスタートアップ6社がピッチを行い、第二部では事前に面談希望を募り、商談会を行った。個別商談会から秘密保持締結など、次のステップに進む企業も出ている。

<https://www.abc-pf.org/ja/report/?db=206&lang=ja&no=192>

◆エンタープライズ シンガポール(ESG)

オープンイノベーションセミナー

ESG-関経連 ABCP 主催

2021年9月3日(金)に、ESGが運営しているオープンイノベーションを促進させるプログラムについて紹介するセミナーを開催した。シンガポールは優秀な人材に恵まれており、起業意識が非常に高い国である。



ESGは、11月初旬にSWITCHというイベントを開催し、スタートアップが事業拡大するにあたって役立つ情報が提供している。また、SLINGSHOTでは世界中の有望なスタートアップが賞金を懸けて競っている。



企業から課題を出して、解決策を賞金を出して募るサステナビリティ・オープン・チャレンジ(SOIC)というプログラムも用意しており、世界の大企業(日本企業含む

がオープンイノベーションを活用している。

<https://www.abc-pf.org/ja/report/?db=206&lang=ja&no=219>

◆ 関連機関紙「経済人」への寄稿

本部会の取り組みについて紹介させていただきました。

<https://www.kankeiren.or.jp/keizaijin/202109closeup.pdf>

追加された商材

ABC プラットフォームのウェブサイトでは、スタートアップ企業の商品・技術を商材として掲載し、ビジネスパートナーなどを探す試みを行っている。

<https://www.abc-pf.org/ja/report/?label=5>

1. Ecologgie

カンボジアに食用コオロギの生産拠点を構え、現地農家へのコオロギ飼育指導、全量買い取りをする「コオロギ農協モデル」を構築し、質の高いコオロギの多量・安定供給を実現している。

2. 知能技術

AI とロボットの技術を有しており、画面に触れることなく PC・タブレットを操作可能な技術を開発しており、回転寿司などの受付画面に使われている。手袋したままでも操作できるため、工場現場にて製造機械を操作する方法として採用されている。

3. Alodoktor(インドネシア)

月間 2,800 万ユーザーが利用する健康デジタルプラットフォームであり、3 万人以上の医師と 1,400 以上の病院と提携し、遠隔医療、医療予約、医療記事、健康保険サービスを管理する。本サービスで処方された医薬品は、バイク便で患者の自宅にその日のうちに配達される。

4. Kata.ai(インドネシア)

インドネシアの会話型人工知能企業であり、チャットボット技術を有している。

5. Legalku(インドネシア)

インドネシアで 6,000 社以上のクライアントを持つオンラインリーガルテックサービスで、法令順守問題でビジネスを拡大するのを支援している。専門性の高い最適な弁護士を探すことも可能である。

6. Nedeflux(インドネシア)

Nedeflux Catalyst は、ビジネスを拡大し、AI エコシステムを成長させることを可能にするパートナーシッププラットフォームである。

7. Evo & Co.(インドネシア)

海藻などの持続可能な資源活用によって使い捨てプラスチックからの脱却を目指している。自然資源を利用したコップ、ポリ袋、食器、ストローを製造・販売している。

8. Mycotech Lab(インドネシア)

きのこから皮革代替品(ヴィーガンレザー)を製造する技術を有するスタートアップである。これまでに、時計、靴、サンダル、財布、バッグを製造した実績があり、持続可能社会に貢献している。

9. FLYLab(タイ)

養殖およびペット用飼料として、アメリカミズアブ(BSF)を、BSF の養殖で生産している。コオロギ養殖場の建設と運営、および飼料化プロセスにおける豊富な経験を BSF に応用した。

10. PEEL(シンガポール)

ココナッツやリンゴの皮など植物廃棄物から皮革代替物を製造するコンセプトのスタートアップであり、ハンドバッグを商品第一号として販売開始した。

今後の予定

1. 第一回ベトナム-関西 スタートアップ商談会(仮)
在大阪ベトナム総領事館、JETRO ハノイと共催
11 月、デジタル関連技術をテーマとする予定。
2. 第一回シンガポール-関西 スタートアップ商談会
エンタープライズシンガポールと共催
11 月、介護。高齢化をテーマとする予定。
3. 第一回タイ-関西 スタートアップ商談会
在大阪タイ総領事館、タイ国家イノベーション庁(NIA)と共催。
11/26 日程確定、ディーブテック関連を予定。

PM 及び事務局からのお願い

興味のある案件、協力されたい具体的案件、貴団体からのご提案などございましたら、可能な限り、協力して活動させていただきたく存じます。気軽に以下のメールアドレスにご相談いただけますと幸いです。

E-mail: abcplatform@kankeiren.or.jp